ブランドメッセージ市民意見募集結果について(速報値)

川崎市では、多彩な魅力を一言で表現し、都市の将来像を示す「ブランドメッセージ (ロゴを含む)」の策定に取り組んでいます。

これまで魅力発見・発信に係る市民ワークショップや、有識者によるシティセールス懇話会、市民アンケートの実施などで寄せられた御意見等を踏まえ、プロのデザイナー等により別添のとおり4つの案を作成・公表し、市民の皆様に意見募集してまいりました。

このたび、意見募集期間が終了いたしましたので、現時点での集計結果をお知らせいたします。

1. 意見募集期間

平成 28 年 3 月 25 日(金)~4 月 14 日(木)

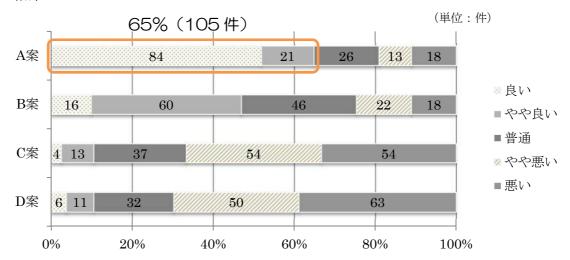
2. 意見提出方法

電子メール(市ホームページの専用フォームから)、FAX、郵送又は持参(郵送の場合は消印有効)

3. 対象案 別紙1のとおり

4. 市民意見の集計結果

- (1)総数 162件(H28.4.15現在)
- (2) 結果



5. 寄せられた主なご意見

A 案の印象(自由回答)

- ・今までの川崎には無いイメージで、可愛いしオシャレ。
- ・三本の色が手をつなぐ感じのものとか、何かつながる感じが良い。ありふれていてシンプルすぎる。

B 案の印象(自由回答)

- ・人の個性、多様性~のコピーが押しつけがましい感じがしないでもない。
- ・人を大事にしていく姿勢は分かりやすいが、市のメッセージには見えない。

C 案の印象(自由回答)

- ・南部(臨海部)のイメージには合うが、北部には合わない。
- ・現時点で「鉄」は若い世代に強い印象を与えずアッピールしないのでは。

D 案の印象(自由回答)

- ・せっかく良い発想なのに下部のメッセージを読まないと「アイアンハート」 の意図が分からないのがもったいない。
- 「鉄」は現代の川崎住民にとっては、唐突に思える。コーポレートデザイン風 の感じ。

6. WEB調査の結果

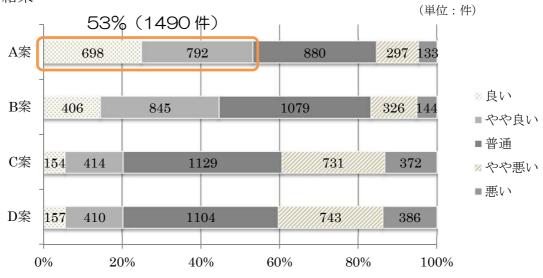
上記市民意見募集とは別に WEB により、同様の調査を実施いたしました。

(1)調查方法

民間調査会社に登録している市民 2800 人(各区 400 人×7区)を対象に WEB により意見募集を実施いたしました。

- (2) 調査期間 平成 28 年 3 月 25 日(金) ~ 3 月 31 日(木)
- (3) 回答数 2800件

(4) 結果



7. 今後の予定

4 月中にも市民意見調査のとりまとめを行い、専門家や議会のご意見を伺った上で、決定してまいります。その後、2020(平成32)年のオリンピック・パラリンピックや2024(平成36)年の市制100周年を見据え、市内外で積極的に活用してまいります。

A案



川崎市

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。 川崎は、一色ではありません。 あかるく。あざやかに。誰なり合う。 次は、何色の川崎と出会おう。 あたらしい川崎を生み出していこう。 B案



みんなそれぞれに光る個性があるはずだ。 あたたかい色もあれば、強く鋭い色もあるだろう。 人を尊重し、支えあう。手をとりあう。 かけ算し、足し算していこう。 次の100年へ。 きっとそれが川崎市の未来を彩っていく。

C案



川崎は、工業・鉄鋼で栄えてきた歴史がある場所だ。 鉄は、熱く。固い。 けれど、変化をおそれない。 どんな形にでもなれる。信念とやわらかさ。 自分自身にだって、相手にだって。 川崎を動かすハート。 それは、アイアンハート。 D案



川崎は、工業・鉄鋼で栄えてきた歴史がある街だ。 鉄は、熱く、固い。 けれど、それだけではない。 どんな形にでもなれる柔軟性がある。 次の100年へ。 鉄のハートが川崎の未来を動かしていきます。